

ポスター 発表番号	研究課題 番号	研究課題名	機 関 名	担当者名
3月14日(月)1日目				
東北沖太平洋地震関連課題				
(海溝型地震)				
P1-01	1210	海溝軸近傍で観測可能な海底地殻変動観測技術の開発	東北大学	木戸元之
P1-02	1503	日本海溝・相模トラフプレート境界で起こる多様なすべり現象の包括的モデル構築	東京大学地震研究所	篠原雅尚
P1-03	1510	相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築	東京大学地震研究所	五十嵐俊博
P1-04	1524	日・米・NZ国際協力によるスロースリップでのプレート境界面断層滑りメカニズムの解明	東京大学地震研究所	望月公廣
P1-05	1801	地震サイクルシミュレーションの高度化	京都大学理学研究科	平原和朗
P1-06	3002	基盤地震観測等データのモニタリングによる地殻活動の理解と予測技術の開発	防災科学技術研究所	松澤孝紀
P1-07	4001	先端的掘削技術を活用した総合海洋掘削科学の推進	海洋研究開発機構	山田泰広
P1-08	4002	海域地震発生帯研究開発	海洋研究開発機構	小平秀一
P1-09	5001	津波浸水履歴情報の整備	産業技術総合研究所	穴倉正展
	5004	海溝型巨大地震の履歴とメカニズム解明	産業技術総合研究所	穴倉正展
P1-10	6003	プレート境界面上の滑りと固着の時空間変化の広域的な把握	国土地理院	矢来博司
P1-11	7002	自己浮上式海底地震計観測による宮城県沖の地震活動	気象庁	中村浩二
P1-12	8001	海底地殻変動観測	海上保安庁	石川直史
P1-13	8002	海洋測地の推進	海上保安庁	長岡 継
	8004	地殻変動監視観測	海上保安庁	長岡 継
	8005	験潮	海上保安庁	増田貴仁
(内陸地震)				
P1-14	1101	地殻流体と地震活動の関係及び過去地震の災害誘因の解明	弘前大学	小菅正裕
P1-15	1203	地殻応答による断層への応力载荷過程の解明と予測	東北大学	松澤 暢
P1-16	1505	日本列島基本構造モデルの構築	東京大学地震研究所	岩崎貴哉 佐藤比呂志
P1-17	1905	日本列島変動の基本場解明:地殻とマントルにおける物性、温度、応力、流動-変形	京都大学防災研究所	飯尾能久
P1-18	1204	地震断層すべり物理モデルの構築	東北大学	松澤 暢
P1-19	6001	内陸の地殻活動の発生・準備過程の解明	国土地理院	矢来博司
(地震先行現象・地震活動評価)				
P1-20	1402	地震発生場の階層性を考慮した地震活動予測	東京大学理学系研究科	井出 哲
P1-21	1207	地震に先行する大気中ラドン濃度変動に関する観測	東北大学	長濱裕幸
(地震動・津波等の事前予測・即時予測)				
P1-22	1912	強震動によって発生する地すべり現象の発生ポテンシャル評価と事前予測手法の高度化	京都大学防災研究所	千木良雅弘
P1-23	6004	GNSSを用いた震源メカニズム即時推定技術の開発	国土地理院	矢来博司
P1-24	7009	海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究	気象庁	勝間田明男
P1-25	7011	津波の予測手法の高度化に関する研究	気象庁	山本剛靖
(地震・火山災害)				
P1-26	7012	地震・津波・火山防災情報の改善に係る知見・成果の共有	気象庁	菅沼一成
P1-27	7020	防災・減災に関する知識の普及啓発	気象庁	寺川 正之
(データベース・データ流通)				
P1-28	1518	データ流通網の高度化	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P1-29	6005	GNSS連続観測(GEONET)	国土地理院	矢来博司
P1-30	6006	地形地殻変動観測	国土地理院	矢来博司
P1-31	6008	宇宙測地技術による地殻変動監視	国土地理院	矢来博司
P1-32	6012	GNSS観測・解析技術の高度化	国土地理院	矢来博司
P1-33	7014	地震観測、地殻変動観測	気象庁	中村浩二
海溝型地震				
P1-34	1002	北海道沖低頻度大規模地震の総合的理解とそのモニタリングへの基礎的研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P1-35	1201	スラブ内地震の発生メカニズムの解明	東北大学	東 龍介
P1-36	1507	次世代プレート境界地震発生モデル構築のための実験的・理論的研究	東京大学地震研究所	中谷正生
P1-37	1509	プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明	東京大学地震研究所	小原一成
P1-38	1514	首都圏に被害を及ぼす地震の解明およびその被害の実像	東京大学地震研究所	酒井慎一
P1-39	1521	海底での地震・地殻変動観測に向けた観測技術の高度化	東京大学地震研究所	塩原 肇
P1-40	1703	南海トラフ域における巨大地震断層域の力学・変形特性の把握	名古屋大学	山岡耕春
P1-41	1803	実観測データに基づく断層面の摩擦パラメータと地殻活動の状態推定のためのデータ同化手法の構築	京都大学理学研究科	宮崎真一
P1-42	1904	南海トラフ巨大地震の予測高度化を目指したフィリピン海スラブ周辺域の構造研究	京都大学防災研究所	澁谷拓郎
P1-43	1910	短スパン伸縮計等を活用した西南日本における短期的SSEの観測解析手法の高度化	京都大学防災研究所	西村卓也
P1-44	2301	海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西諸島北部のプレート境界域テクトニクスの観測研究	鹿児島大学	八木原 寛
P1-45	2801	津波地震を励起する浅部プレート境界断層の実態解明と物性変動モニタリング	東京大学大気海洋研究所	朴 進午
P1-46	2933	沿岸潟湖の発達史から見た北海道太平洋岸における巨津波履歴の再検討	北海道大学	知北和久
P1-47	2934	サンゴからなる津波石の骨格調査に基づく南西諸島周辺の津波履歴の解明	北海道大学	渡邊 剛
P1-48	3001	地殻活動の観測予測技術開発に関する研究	防災科学技術研究所	山下 太
P1-49	9101	日本海沿岸域における過去最大級津波の復元	北海道立総合研究機構地質研究所	川上源太郎
火山				
P1-50	1001	地質および物質科学的データに基づく低頻度大規模火山現象およびその準備過程の研究	北海道大学	中川光弘
P1-51	1003	多項目観測に基づく火山熱水系の構造の時空間変化の把握と異常現象の検知	北海道大学	橋本武志
P1-52	1004	噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作	北海道大学	中川光弘
P1-53	1008	Lバンド航空機SARによる革新的火山観測手法の開発	北海道大学	村上 亮
P1-54	1202	蔵王山周辺の総合観測	東北大学	三浦 哲
P1-55	1205	岩石組織に基づく火道浅部プロセスの推定手法の開発	東北大学	中村美千彦
P1-56	1208	観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討	東北大学	西村太志
P1-57	1403	噴火推移モニタリングのための火山ガス観測装置の開発	東京大学理学系研究科	森 俊哉
P1-58	1502	揮発性成分定量による活火山爆発力ポテンシャル評価とマグマ溜まり深度の再決定	東京大学地震研究所	安田 敦
P1-59	1506	小型絶対重力計を用いた火山監視技術の開発	東京大学地震研究所	新谷昌人
P1-60	1508	地球物理・地球化学統合多項目観測および比較研究によるマグマ噴火を主体とする火山の定量化とモデル化	東京大学地震研究所	大湊隆雄
P1-61	1520	衛星赤外画像による噴火推移の観測と類型化に関する研究	東京大学地震研究所	金子隆之
P1-62	1523	素粒子ミュオンを用いた火山透視技術の可用化プロジェクト	東京大学地震研究所	田中宏幸

ポスター 発表番号	研究課題 番号	研究課題名	機 関 名	担当者名
P1- 63	1601	水蒸気爆発場の物理・化学状態の把握と火山流体の挙動	東京工業大学	野上健治
P1- 64	1602	海底火山活動の評価手法開発に関する研究	東京工業大学	野上健治
P1- 65	1802	水蒸気噴火後の火山活動推移予測のための総合的研究 -御嶽・口永良部・阿蘇-	京都大学理学研究科	大倉敬宏
P1- 66	1902	近代観測以降の大噴火時の観測データの整理と低頻度大規模噴火予知に寄与する情報の抽出	京都大学防災研究所	中道治久
P1- 67	1908	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究	京都大学防災研究所	井口正人
P1- 68	1909	焼岳火山の噴火準備過程の研究	京都大学防災研究所	大見士朗
P1- 69	2802	地球物理・化学的探査による海底火山および海底熱水活動の調査	東京大学大気海洋研究所	佐野有司
P1- 70	3003	噴火予測システムの開発に関する研究	防災科学技術研究所	藤田英輔
P1- 71	3005	火山活動把握のためのリモートセンシング観測・解析技術に関する研究	防災科学技術研究所	小澤 拓
P1- 72	5006	火山性流体と噴出物の解析に基づく噴火推移過程のモデル化	防災科学技術研究所	篠原宏志
P1- 73	6002	火山地域のマグマ供給系のモデリング	国土地理院	矢来博司
P1- 74	7003	地殻変動観測による火山活動評価・予測の高度化に関する研究	気象庁	山本哲也
P1- 75	7004	火山活動に伴う地殻変動の把握及び評価	気象庁	鬼澤真也
P1- 76	7005	地球電磁気的手法による火山活動監視の高度化	気象庁	山崎 明
P1- 77	7013	火山活動の総合判断	気象庁	小泉岳司
P1- 78	8003	海域火山観測	海上保安庁	小野智三
P1- 79	2922	火山ガス観測による箱根山の熱水系構造解明と群発地震発生予測	東海大学	大場 武
P1- 80	2925	十勝岳と雌阿寒岳における噴火推移の高分解能な解析とマグマ供給系	北海道教育大学旭川校	和田恵治
P1- 81	2932	蔵王山、五色岳活動期のマグマ進化過程解明に関する研究	山形大学	伴 雅雄
P1- 82	9102	地球科学的総合調査による火山のモニタリングと熱水系のモデル化	北海道立総合研究機構地質研究所	高橋 良
P1- 83	9201	富士山における地下水観測	山梨県富士山科学研究所	内山 高
	9202	富士山の噴火事象系統樹の高精度化のための基礎研究	山梨県富士山科学研究所	吉本充宏

ポスター発表番号	研究課題番号	研究課題名	機関名	担当者名
3月15日(火) 2日目				
内陸地震				
P2-01	1401	地殻流体の連続化学観測にもとづいた地殻の状態評価システムの開発	東京大学理学系研究科	角森史昭
P2-02	1504	内陸地震発生メカニズムの理解と予測に向けて	東京大学地震研究所	飯高 隆
P2-03	1906	注水実験による内陸地震の震源断層の詳細な構造と回復過程の研究	京都大学防災研究所	西上 欽也
P2-04	1907	横ずれ型の内陸地震発生メカニズムの物理モデルの構築	京都大学防災研究所	飯尾能久
P2-05	2101	四国前弧域から中央構造線北方にかけての観測高度化による地震発生場の研究	高知大学	大久保慎人
P2-06	2201	地震・火山相互作用下の内陸地震・火山噴火発生場解明およびモデル化の研究	九州大学	松本 聡
P2-07	1702	地表地震断層および活断層の地表形状・変位量データにもとづく直下型大地震の規模・頻度予測手法の高度化 - LiDAR等の高解像度DEMを用いた検討	名古屋大学	鈴木康弘
P2-08	1522	光技術を利用した大深度ボアホール用地震地殻変動観測装置の開発	東京大学地震研究所	新谷昌人
P2-09	1705	精密制御震源システムの標準化と、ボアホール・海域への設置に関する研究	名古屋大学	山岡耕春
P2-10	5005	地震時変位量に基づく連動型古地震像復元手法の研究	産業技術総合研究所	近藤久雄
P2-11	5008	高分解能地殻応力場の解明と造構造場の研究	産業技術総合研究所	今西和俊
P2-12	2935	短波長不均質構造推定による地震動即時予測高度化へ向けた試験的研究	九州大学	志藤あずさ
地震先行現象・地震活動評価				
P2-13	2401	南アフリカ金鉱山の地震発生場における応力・強度・ひずみ変化の現位置計測	立命館大学	小笠原宏
P2-14	1206	地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係	東北大学	遠田晋次
P2-15	1512	地震活動パラメータと地震発生場の応力の間に成り立つ定量的関係式	東京大学地震研究所	波多野恭弘
P2-16	1511	地震活動に基づく地震発生予測検証実験	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P2-17	2402	大規模地震・破壊に先行する極微小な前震活動の発生様式の特徴の解明	立命館大学	川方裕則
P2-18	2501	電磁気的地震先行現象の観測と統計評価による他種の先行現象との比較	東海大学	長尾年恭
P2-19	5007	地下水・地殻変動観測による地震予測精度の向上	産業技術総合研究所	松本則夫
P2-20	7006	地震活動・地殻変動監視の高度化に関する研究	気象庁	小林昭夫
P2-21	2930	公的研究機関以外が所有する計測データを用いた地下水の地震先行現象調査	東京学芸大学	織原義明
P2-22	2931	臨界現象の物理を背景としたナチュラルタイム概念による地震活動度解析	東京大学地震研究所	上田誠也
地震動・津波等の事前予測・即時予測				
P2-23	1903	プレート境界巨大地震の広帯域震源過程に関する研究	京都大学防災研究所	岩田知孝
P2-24	1516	広帯域・高解像度強震動シミュレーションに基づく大地震の強震動評価の高度化	東京大学地震研究所	古村孝志
P2-25	1911	プレート境界巨大地震等の広帯域強震動予測に関する研究	京都大学防災研究所	関口春子
P2-26	1005	津波浸水域の即時予測手法開発のための研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P2-27	1209	トランジェント現象リアルタイムモニタリングのための複合測地データ利用の高度化	東北大学	太田雄策
P2-28	1913	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 - 火山灰拡散即時予測	京都大学防災研究所	井口正人
P2-29	2001	自治体震度計を用いた地震速報の高度化	鳥取大学	香川敬生
P2-30	7007	陸上電磁場観測における津波生成磁場の検知	気象庁	山崎 明
P2-31	7008	緊急地震速報の予測手法の高度化に関する研究	気象庁	干場充之
P2-32	7010	大規模噴火時の火山現象の即時把握及び予測技術の高度化に関する研究	気象庁	福井敬一
地震・火山災害				
P2-33	1513	歴史時代に発生した地震・火山などの災害に関する多角的な研究	東京大学地震研究所	佐竹健治
P2-34	2702	過去の災害事例に基づく減災科学に係る研究	新潟大学	田村圭子
P2-35	1515	堆積平野・堆積盆地における地震災害発生機構の解明	東京大学地震研究所	三宅弘恵
P2-36	1704	地震・津波被害に対する地域社会の脆弱性測定に基づくボトムアップ型コミュニティ防災・減災に関する文理融合的研究	名古屋大学	黒田由彦
P2-37	1706	火山災害情報およびその伝達方法のあり方	名古屋大学	田所敬一
P2-38	1517	地震動・津波誘因の長期予測情報コミュニケーション	東京大学地震研究所	瀧川一樹
P2-39	1006	地理空間情報の総合的活用による災害に対する社会的脆弱性克服のための基礎研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P2-40	1914	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 - 地域との連携	京都大学防災研究所	井口正人
P2-41	1009	準リアルタイム火山情報表示システムの開発	北海道大学	大島弘光
P2-42	0101	先端リモートセンシング技術による地震及び火山の災害把握技術の開発	情報通信研究機構	浦塚清峰
史料・考古				
P2-43	2601	文献史料による歴史地震に関する情報の収集とデータベースの構築・公開	東京大学史料編纂所	佐藤孝之
	1501	地震・火山災害の関連史料に基づく低頻度大規模災害の調査	東京大学地震研究所	佐竹健治
P2-44	1701	古文書解読による南海トラフ巨大歴史地震像の解明	名古屋大学	山中佳子
P2-45	1901	史料の収集・翻刻・解析による過去の大地震および自然災害の調査	京都大学防災研究所	加納靖之
P2-46	2701	日本海沿岸地域を中心とした地震・火山噴火災害関連史料の収集と分析	新潟大学	矢田俊文
P2-47	9001	考古資料および文献資料から見た過去の地震・火山災害に関する情報の収集とデータベースの構築・公開	奈良文化財研究所	小池伸彦
P2-48	2936	岩手県沿岸で発生した地震・津波に関連する歴史情報の収集	東北大学	蝦名裕一
P2-49	2937	古地震のウェブを目指して	京都大学	林 晋
データベース・データ流通				
P2-50	1007	地殻変動等多項目観測データ全国リアルタイム流通一元化解析システムの開発	北海道大学	高橋浩晃
P2-51	1519	研究成果共有システムの構築	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P2-52	1915	歴史記録の電子化	京都大学防災研究所	飯尾能久
P2-53	3004	基盤的地震・火山観測網の整備・維持及び超大容量の地震・火山観測データの効率的流通システムの構築	防災科学技術研究所	松原 誠
P2-54	5002	活断層データベースの整備	産業技術総合研究所	吉岡敏和
P2-55	5003	地質調査に基づく火山活動履歴調査とデータベース整備	産業技術総合研究所	石塚吉浩
P2-56	5009	アジア太平洋地域地震・火山ハザード情報整備	産業技術総合研究所	宝田晋治
P2-57	6007	物理測地観測	国土地理院	矢来博司
P2-58	6009	火山基本図・火山土地条件図整備	国土地理院	矢来博司
P2-59	6010	都市圏活断層図整備	国土地理院	矢来博司
P2-60	6011	地殻活動データベース整備・更新	国土地理院	矢来博司
P2-61	6013	SAR観測・解析技術の高度化	国土地理院	矢来博司
P2-62	7001	火山現象に関する基礎データの蓄積と活用	気象庁	中村政道
P2-63	7015	潮位観測	気象庁	中舘 明
P2-64	7016	地磁気精密観測	気象庁	笹岡雅宏
P2-65	7017	全国における火山観測の強化	気象庁	小泉岳司
P2-66	7018	地殻活動・火山活動のための地磁気基準観測、全磁力精密観測のデータベース化	気象庁	山崎貴之
P2-67	7019	全国地震カタログの作成	気象庁	高濱 聡

ポスター 発表番号	研究課題 番号	研究課題名	機 関 名	担当者名
P2- 68	8006	海域における地形・活断層調査	海上保安庁	福山一郎
拠点間連携研究(課題募集型)				
P2- 69	2951	災害ハザード情報を社会機能を強靱化につなげるための要件の分析—首都直下地震想定における企業セクターの災害ハザード情報の活用実態と減災策の分析—	東京大学	田中 淳
P2- 70	2952	地震時土砂災害および社会的影響の発生機構と減災に関する研究	新潟大学	福岡 浩
P2- 71	2953	残存性能モニタリングと広域余震ハザードに基づく被災建物健全性の時間変化予測	京都大学防災研究所	倉田真宏
P2- 72	2954	地震動の空間変動特性評価のための表層地盤の不均質構造のモデル化に関する研究	東京工業大学	山中浩明
P2- 73	2955	青ヶ島天明噴火の推移の高分解能化と、離島の噴火災害減災に関する研究	千葉大学	津久井雅志
P2- 74	2956	築堤記録が無いため池堤体構造の可視化と地震時危険度評価に関する研究	富山県立大学	古谷 元
P2- 75	2957	高密度年代測定および地中レーダーを用いた北海道における古津波履歴復元の高度化	東北大学	菅原大助
P2- 76	2958	画像データによる降灰情報収集システムの開発	山梨県富士山科学研究所	常松佳恵
P2- 77	2959	地域の生き残りを可能にする事前復興計画策定手法の開発—津波シミュレーションの利用と復興モニタリング—	京都大学防災研究所	牧 紀男
P2- 78	2960	先駆的研究者のオーラルヒストリーから探る地震・火山分野の人材育成モデル	関西大学	林 能成
P2- 79	2961	琵琶湖疏水の耐震性を考える—琵琶湖西岸断層帯が活動した場合の地殻変動と強震動の影響—	京都大学防災研究所	飛田哲男
P2- 80	2962	活断層と建物被害の情報に基づく歴史被害地震の断層モデル構築に関する研究	京都大学防災研究所	松島信一
P2- 81	2963	地理情報システムおよび地表面露出年代法を用いた地震火山活動に伴う大規模斜面崩壊の発生場および時空間的発生頻度の評価	京都大学防災研究所	松四雄騎
P2- 82	2964	地震及び津波による建物倒壊に伴う人的被害の発生機構解明並びに評価手法の提案	北海道大学	岡田成幸
P2- 83	2965	絵図史料に基づく歴史地形の復元と歴史災害の分析	東北大学	蝦名裕一
P2- 84	2966	拡散波動場理論に基づく地下構造探査手法のミャンマーへの応用に関する研究	京都大学防災研究所	川瀬 博